

地域サポート計画(新規就農者向け)

都道府県名	北海道	フリガナ	サルフツムラ	組織名	猿払村役場
		市町村名	猿払村		
問い合わせ 窓口	部署名			産業課農林係	
住所	〒098-6232 北海道宗谷郡猿払村鬼志別西町 172 番地 1			電話番号	01635-2-3134
				メールアドレス	norin@vill.sarufutsu.lg.jp

第1 新規就農者に関する目標及び実績(必須)

	目 標		直近過去実績						備考	
	令和 5 年度		令和 4 年度		令和 3 年度		令和 2 年度			
		うち 49 歳以下		うち 49 歳以下		うち 49 歳以下		うち 49 歳以下		
新規参入者数(必須)	1	1	0	0	0	0	1	1		
内 訳	新規参入者層	1	1	0	0	0	0	1	1	
	新規自営農業就農者数	0	0	0	0	0	0	0	0	
	新規雇用就農者数	0	0	0	0	0	0	0	0	

注 1:「新規参入者」とは、土地や資金を独自に調達(相続・贈与等により親の農地を譲り受けた場合を除く。)し、当該年度に新たに農業経営を開始した経営の責任者及び共同経営者をいう。なお、共同経営者とは、夫婦がそろって就農、あるいは複数の新規就農者が法人を新設して共同経営を行っている場合における、経営の責任者の配偶者又はその他の共同経営者をいう。

注 2:「新規自営農業就農者」とは、家族経営体(1世帯(雇用者の有無を問わない)で事業を行う者をいう。なお、農家が法人化した形態である一戸一法人を含む。)の世帯員で、当該年度に生活の主な状態が、「学生」から「自営農業への従事が主」になった者及び「他に雇われて勤務が主」から「自営農業への従事が主」になった者をいう。

注 3:「新規雇用就農者」とは、当該年度に新たに法人等に常雇い(年間7か月以上)として雇用されることにより、農業に従事することとなった者(外国人研修生及び外国人技能実習生並びに雇用される直前の就農状態が農業従事者であった場合を除く。)をいう。

第2 新規就農者への地域サポート内容

1 地域の紹介等(必須)


就農希望者に向けた サポート宣言	就農希望者への情報提供、技能取得、就農後の定着、経営発展に向けて、各段階で関係機関と連携し支援いたします。
地域と農業の紹介文	猿払村は、日本最北端に隣接し、豊かなオホーツク海に面し、広大な土地のもと行われる、農業と漁業が基幹産業の村です。日本各地から 17 戸が新規就農の夢を実現しています。
主な農産物	牛乳
地域が求める新規就農者	農業経営に意欲を持ち、心身とも健康な年齢 20 歳からおおむね 45 歳までの方。

2 地域サポート体制(必須)

支援分野	担当機関・部署名	支援分野	担当機関・部署名
技術・経営指導	JA 東宗谷営農相談課、宗谷農業改良普及センター	販路支援	JA 東宗谷営農相談課、JA 東宗谷融資課
農地確保支援	村農業委員会	生活に係る支援 (住居、子育て等)	村住民課、村保健福祉課
機械・施設等の確保支援	JA 東宗谷営農相談課	事務局・全体調整	村農業委員会
資金相談	JA 東宗谷営農相談課、JA 東宗谷融資課		
農業者による指導	JA 東宗谷営農相談課、宗谷農業改良普及センター		

3 新規就農者への支援内容(取り組んでいる支援を記載)

区分	支援項目	支援内容の紹介
就農意欲喚起	○ 就農・移住相談対応、就農相談会の開催	随時受入可能です。
	○ 就農体験ツアー・インターンシップの実施	随時受入可能です。
	○ ホームページ、パンフレット等での情報提供	ホームページ http://www.vill.sarufutsu.hokkaido.jp/
	○ その他	
就農前の支援	○ 研修の実施(生産技術・農業経営の研修、研修先とのマッチング等)	研修受入
	○ 就農計画作成サポート	村農業委員会、JA 東宗谷営農相談課、宗谷農業改良普及センター、農業公社等連携し、就農計画の作成についてサポート。
	○ 農地、施設・機械のあっせん、営農資金の相談等	希望者と農協、農委、村が連携し農地の斡施を行い、農地中間管理事業などを活用して取得しています。
	○ 販路確保、販路開拓に向けた支援	JA 東宗谷営農相談課、JA 東宗谷融資課
	○ 生活に関わる支援(住居のあっせん・手当、研修手当、子育て支援等)	医療補助、住宅支援、教育支援
	○ その他	

就農後の定着・経営発展に向けた支援	○	就農後の生産技術・経営力向上のための指導、研修	研修受入	
	○	規模拡大に向けた農地、施設・機械のあっせん、営農資金の相談等	希望者と農協、農委、村が連携し農地の幹施を行い、農地中間管理事業などを活用して取得しています。	
	○	販路確保、販路開拓に向けた支援	JA 東宗谷営農相談課、JA 東宗谷融資課	
	○	地元農家や地域住民との交流促進の取組	JA 青年部、酪農塾	
	○	生活に関わる支援(住居のあっせん・手当、子育て支援等)	医療補助、住宅支援、教育支援	 R5.4.1機構図・職員配置(異動者等着)
		その他		

4 就農までの流れ(必須)

就農相談	就農準備段階	就農
新規就農者受入推進協議会にて相談等受付	新規就農者受入推進協議会にて助言、就農体験	協議会にて就農サポート

5 経営開始5年目の農業経営の目標・農業経営モデル

(1) 経営開始5年目の目標となる農業経営モデル(必須)

営農類型	品目	経営規模(ha、頭数等)	収量	収支	労働力	主たる従事者1人当たり労働時間
施設野菜	乳牛	64.1 ha	1,700 t	売上 万円	専従 0人	2,880 h/年
				経費 万円	パート 0人	
				所得 1,211 万円		
主な施設・機械等	成牛舎	1 棟	バンガーサイロ	1 基	ロールペーラー	1 台
	堆肥舎	1 棟	トラクター	1 台	テッター	1 台
	D型ハウス	1 棟	タイヤショベル	1 台		

備考	
----	--

(2) その他情報

--